



# TRAFFIC ADVICE [三重県立稲生高等学校・原付安全運転講習会]

★交通安全活動をサポートする

## 高校生とその保護者が協同で 原付通学のためのヒヤリマップを作成

1月6日、鈴鹿サーキット交通安全教育センターで三重県立稲生高等学校(三重県鈴鹿市)の原付安全運転講習会が行われた。同高校では、平成17年9月から一定の条件を満たした生徒に原付での通学を許可している。その条件の一つが原付免許取得後、夏休みや冬休みに実施されるこの講習会を受講することである。

講習会のカリキュラムには実技だけでなく、通学時の安全確保について、生徒と保護者にコミュニケーションをとりながら考えていただく通学路のヒヤリマップづくりを取り入れている。と稲生高等学校指導部主事の太田直樹教諭は話す。

この日は、3学期より原付での通学を始める2年生の生徒2名と、その保護者が参加した。午前9時30分から、トレーニングコースで原付の実技指導が始まる。生徒2名は原付を運転するのが免許取得時講習以来のため、スイッチ類の操作方法、スタンドのかけ方など、原付の基本的な取り扱いからインストラクターが説明していく。そして、原付に乗り、発進・停止の練習をした後、コース内にある模擬交差点を使って、安全な右折の仕方を学ぶ。インストラクターの模範走行に従って、ウインカーによる合図、後方確認、進路変更、交差点通過を繰り返し練習した。「進路変更など、自分が何か行動を起こす前には、周囲をよく確認してください」



生徒たちは停止線の手前で安全に止まるためのブレーキングを身につけた



対向車が接近していた場合の交差点内の停止位置をインストラクターがアドバイス

とインストラクターがアドバイス。さらに、インストラクターが運転する原付を対向車に見立て、対向車が接近していた場合の交差点内の停止位置を確認した。

続いて、教室で生徒と保護者によるヒヤリマップづくり。各生徒の自宅から稲生高校までの地図が配布され、生徒がそこに赤ペンで通学路を書き込む。インストラクターが保護者に4色の付箋紙を渡し、「ピンク色は交通事故を目的撃したことがある地点、黄色は歩行者(自転車利用者)としてヒヤリとした地点、オレンジ色は運転者としてヒヤリとした地点、緑色はヒヤリとした経験がなくとも注意している地点に貼り付けてください」と伝える。保護者は貼り付けた付箋紙にヒヤリとした時の状況を書きながら、生徒になぜ危険かを解説していった。

最後に、生徒2名がヒヤリマップから予測される危険を回避するための行動目標を発表。浦川裕太さんは「制限速度を守り、見通しが悪い場所では先が渋滞しているかもしれないので徐行する」、伊藤美奈さんは「狭い道路では対向してくるクルマや自転車と接触しないように注意して運転する」と述べ、講習会は午後1時に終了した。

通学路のヒヤリマップづくりについて、浦川裕太さんの父親・良秋さんは、「自分たちが利用している道路に潜む危険について考えることができ、良い機会になりました」と話す。また、伊藤美奈さんの母親・弘美さんは「これをきっかけに、私からも原付を運転する際、娘に気をつけてほしいことを度々アドバイスしてきたい」と語ってくれた。



インストラクターの指示に従って、ヒヤリマップづくりを行う2組の親子(写真上)。出来上がったヒヤリマップをもとに危険を回避するための行動目標を発表する浦川裕太さん(写真中)と、伊藤美奈さん(写真下)

### 交通安全活動を広げる SAFETY REPO

●Honda Cars男鹿

## 初心者のお客様に車庫入れのコツと バリアフリーの大切さを伝える



「車イス駐車場に停めません」の講演とHondaのバリアフリーに関する取り組み紹介の様相

昨年10月21日・22日の両日、秋田県なまげオートキャンプ場にて、「車イス駐車場に停めません講習会」が開かれた。これはHondaカーズ男鹿と同店のお客様であり、自ら身体障害者として車イス駐車場を利用するオフロドレーサーである渡辺幸哉さんが始めたもの。

まず、最初は初心者のお客様を対象に車庫入れを中心とした安全運転講習会。お客様が自分のクルマに乗り、マンツーマンでセーフティコーディネーターから車庫入れの仕方を学ぶ。最初はおそろおそろのお客様も、そのうち自信を持ってバックができるようになる。次に発炎筒体験が行われ、安全運転講習会は終了した。「本日は、隣にクルマが駐車している時の車庫入れの仕方を学びました。これからは自信を持って駐車場にクルマを停めてください」とチーフセーフティコーディネーターがまとめた。

引き続き休憩の後、渡辺さんから「なぜ、車イス駐車場が広いか」という話から「車イス駐車場に停めません」の講演が始まった。「大きな駐車場には大きな車イスマークのある駐車スペースがあります。このスペースは身体の不自由な方がクルマの乗り降りをしやすいように配慮したものです。ここに健常者のド



セーフティコーディネーターがお客様にマンツーマンで車庫入れの仕方を教える

ライバーがクルマを停めたら、どれだけ身体の不自由な方が不便な思いをするかを考えてみてください。今日、ここで車イス駐車場の意義を理解していただき、停めないマナーを守ってください。秋田では、これからHondaカーズ男鹿が中心となって車イススペースを思いやりスペースの輪として広がります」と渡辺さんが語った。その後、映像を使って、Hondaのバリアフリーの取り組みを紹介し、講演は終わった。

「毎年、春と秋にはお客様を対象とした安全ミニ講習会を行っています。今年、初めて渡辺さんが秋田県で広げようとしている「車イス駐車場に停めませんキャンペーン」に連動する形で講習会を開催しました。まず、はじめの一步、次回につなげていきたいと考えています」(Hondaカーズ男鹿男鹿店・平岡真店長)。

※1セーフティコーディネーターお客様様に、店頭で安全アドバイスができるHondaの社内資格を持ったスタッフ  
※2チーフセーフティコーディネーター  
安全講習会の企画・立案・開催の実技指導などができる、セーフティコーディネーターのリーダー的存在  
発物、正しい使い方、発炎筒使用体験

安全運転講習会では初心者のお客様が安心できるように、丁寧なアドバイスが行われた

### 活動短信 ●交通安全センター 1月

アクティビティセンター(64)01000  
TEL:0266(64)01000

●企業/四輪 ●フリックモリスジャパン、日産工業、オートテックジャパン、ヒースジャー、本田技術研究所  
四輪開発センター(栃木、本田技術工業)  
●県庁/四輪 ●仙台地方検察庁  
●一般/二輪 ●HMS初級・中級の各コース、トレッキングファースト・セカンドの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド、サードの各コース  
四輪 ●HDS初級・中級の各コース

交通安全センター(4)1111  
TEL:049(26)41111

●企業/二輪 ●セコム東本都、神奈川本部  
四輪 ●セコムエフエス、セコム東本都、神奈川本部、東京支店、本田技術研究所四輪開発センター、汎用開発センター、本田技術工業人事部、埼玉製作所  
●学校/二輪 ●ホンダ学園  
四輪 ●ホンダ学園  
●一般/二輪 ●HMS初級・中級・上級・バランスファースト・バランスセカンド・バランスベッセル・レディーズ・タンデムの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各コース  
四輪 ●HDS初級・中級・上級の各コース  
●一般/二輪 ●HDS初級・中級・上級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各コース  
四輪 ●HDS初級・中級・上級の各コース  
HDS入会式・交通安全講習会、ホンダカーズ静岡西専用HDS入会式

交通安全センター(4)5666  
TEL:049(44)5666

●企業/四輪 ●中部電力、セコム、エンジュー、チーフセーフティコーディネーター、セーフティコーディネーター、本田技術工業浜松製作所  
●一般/二輪 ●高齢者講習、シニア講習、HMS初級・中級・上級、バランス、トライアル入門・オフロード入門・プライベートレース、バイロンズルームSPの各コース  
親子でバイクを楽しむ会カントステージ  
四輪 ●HDS講習、シニア講習、ホンダカーズ静岡西専用HDS入会式

交通安全センター(3)708087  
TEL:053(37)08087

●企業/四輪 ●中外製薬、KYB、オールホンダ、チーフセーフティコーディネーター  
●県庁/四輪 ●京都地検、BBS和歌山  
●学校/二輪 ●稲生高等学校、神戸高等学校  
●一般/二輪 ●HMS初級・中級・上級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各コース  
四輪 ●HDSファースト・セカンドの各コース

交通安全センター(4)4242  
TEL:0564(42)4242

●企業/四輪 ●セコム九州本部、視察体験会、セーフティコーディネーター、本田技術工業熊本製作所  
●県庁/四輪 ●熊本県警本部地域課  
●一般/二輪 ●HMS初級・中級・上級・オフロード入門の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・ベッセルの各コース  
四輪 ●HDS初級・スポーツ・セーフティの各コース

交通安全センター(4)0000  
TEL:090(40)0000